

令和6年度おおい町まちづくりアイデアコンテスト

# おおい町eコインによる おおい町アクティベーション

8班 龍谷大学政策学部石原ゼミ



# チーム紹介



## 龍谷大学政策学部石原ゼミ

専門：防災 交通

教員：石原凌河

メンバー：原祐一郎  
藤田尚希

喜多宥太  
杉本俊輔



# 提案要旨

## 観光面の課題を受けたコンテストのテーマ

「新幹線の向こうに行きたくなる、  
おおいの魅力創造・発信プロジェクト」

## 私たちの考えるおおい町の課題

- ・ 深刻な人手不足
- ・ その背景にある地域経済の衰退

観光面、地域経済の両面に効果のある提案が必要

⇒ 地域通貨、ポイント制度の導入



# ヒアリング調査

- ・ 9月10日(火)・13日(金)に実施
- ・ おおい町観光協会、おおい町商工会、株式会社おおい、リライトおおい株式会社にヒアリング

## 質問内容

- ・ おおい町における雇用、観光等の現状、課題について
- ・ 店舗等の利用状況について

## 分かったこと、感じたこと

- ・ おおい町において人手不足が深刻
- ・ その背景には様々な問題がある  
(人材が近隣市町村、工場等に流出している)



# 地域課題・おおい町のニーズ

## 交通の利便性



- ・ JR小浜線は1時間に1本程度と鉄道の利便性が低い
- ・ おおい町に訪れる方々の8割は自動車

## 地域人材不足



- ・ 伝統工芸品などの特産品の後継者不足
- ・ 働き手が原子力発電所や野菜工場に流出

## 宿泊施設の課題



- ・ 大島半島の民宿は主に関西電力の職員が宿泊
- ・ 観光客を受け入れる体制が不十分

## 観光



- ・ 観光客が近隣の小浜市や高浜町に流出している
- ・ 根本的に観光客はおおい町を訪れていない



## おおい町のニーズ



- 人手不足解消に向けた若年層の地元人材
- 近隣地域との差別化を図り、観光客の増加



# 提案

おおい町の課題やニーズを踏まえたうえで、観光・地域経済を向上させるための独自性を含んだ提案が必要



提案：地域通貨の導入による経済・観光の活性化  
「**おおeコイン（仮称）**」の導入

# 地域通貨とは



- 地域内でのみ使える決済手段
- 近年はQRコード決済などのデジタル通貨が主流
- チャージし、支払いに充当するコインと使用額等に応じて付与されるポイントが併用される例が多い。



# 地域通貨とは：コイン

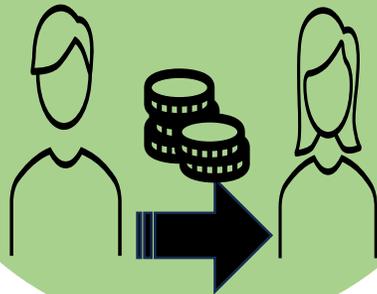
日常の買い物



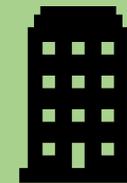
税金・公共料金の  
支払い



利用者同士で送金



企業・店舗単位  
で利用





# 地域通貨とは：ポイント

## ポイント獲得

- おおい町内のイベント・キャンペーンに参加でポイント獲得

## ポイント還元

- チャージ額や支出額の一定の割合をポイント還元

## ふるさと納税

- ふるさと納税制度を活用し、返礼品に採用

## 他システムとの運用

- 他アプリ・ポイントシステムとの一体連携

# 導入事例：さるぼぼコイン

**対象地域**：高山市・飛騨市・白川村

**目的**：加盟店での資金流通の促進・観光客向けの決済手段の多様化

**効果**：地域の企業の経済活性化・流通速度の向上

**前身**：紙の割引券「さるぼぼ割引券」

**特徴**：コインでしか購入できないものがある

（山、飛騨牛の希少部位、地元の人の特的な話）

**事業主体**：飛騨信用組合

**開始**：2017年12月

**加盟店舗数**：1924店舗      **ユーザー数**：29136名

**決済流通額**：約80億円



事業者側(換金時)

払戻手数料  
1.5%~1.8%

送金手数料  
0.5%

# 導入事例：させぼeコイン

**対象地域**：佐世保市

**目的**：外貨獲得・域内還流による経済活性化・キャッシュレス決済の推進

**効果**：地域内循環・利便性向上

**前身**：紙・デジタル振興券「させぼe振興券」(2022年10月販売)



**予算**：約3億4千万円

**内訳**：発行業務経費・ガイドブック発行経費・事務経費(開始時点)

**特徴**：ハウステンボス内でも使用可能

**事業主体**：佐世保市

**開始**：2023年7月

**加盟店舗数**：1258店舗

事業社側(換金時)

振込手数料

・所定の口座

本店：0円

本店以外：55円(3万円未満)110円(3万円以上)

・他行

330円(3万円未満)

550円(3万円以上)

# 電子地域通貨プラットフォーム

- ・ 「さるぼぼコイン」や「させぼeコイン」等の全国の地域通貨のアプリで使用
- ・ 短期的かつ安価に開始可能
- ・ QRコード決済読み取り方式での決済を導入している  
⇒ 店舗側：導入費用、月額費用 0円
- ・ 地域独自のプレミアム付商品券事業・行政ポイント(健康増進活動支援等の)運用も実施可能



**特別な技術が必要なく導入できる**



# 地域通貨の事業メリット



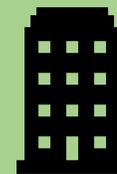
## 地域住民

- おおeコインのポイントを利用することでお得に買い物
- 買い物やイベントの参加でポイントを獲得



## おおい町

- おおい町内のイベントに参加することによりポイントが貯まる取り組みを行うことで、イベントの盛り上がり促進

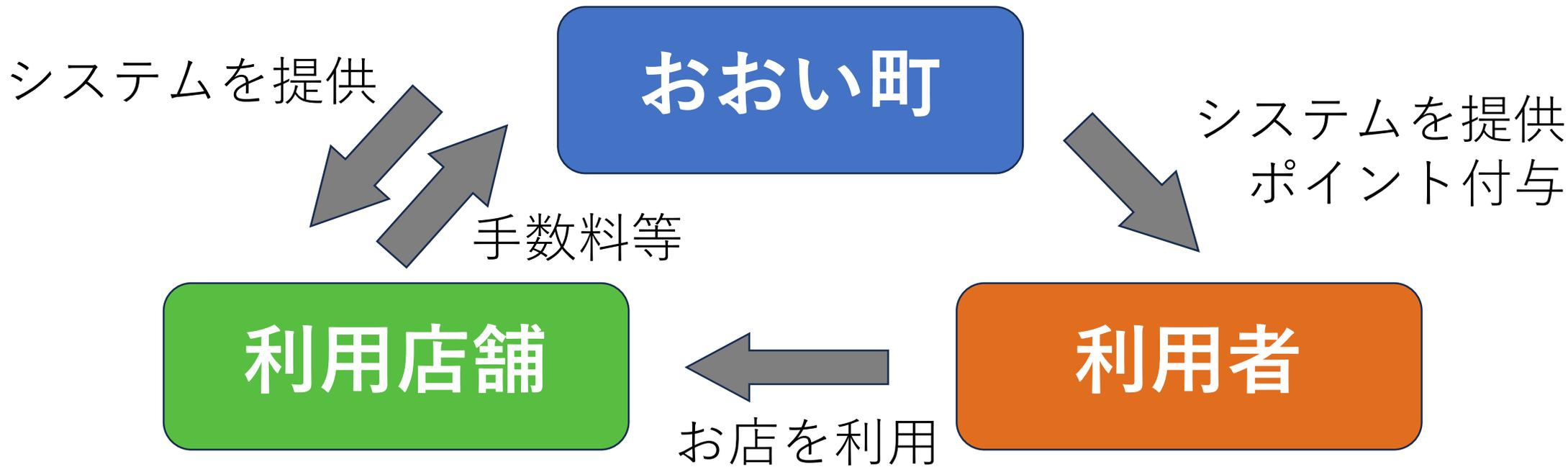


## 店舗・企業

- キャッシュレス決済を低コストで導入可能



# おい町での実施体制



導入場所	手数料等	予算
商工会加盟店舗(50箇所程度) 駅、観光施設等 (10箇所程度) 合計 60箇所ほど	決済手数料：なし 振込手数料：数百円～1.5%	費用：4300万円程度 (加盟店舗40、人口3579人の磐梯町より算出)



# おい町での導入

## 先行導入の自治体での効果

地域内での消費活動増加や魅力の向上に繋がる  
成功例の多くは各自治体における独自性を導入

⇒観光・交通面において、おい町の観光資源や  
地域の特色を生かし導入を



# おおeコインの独自性（観光）

## おい町観光に活用できる施策

コイン・ポイントで商品の購入に限らず様々な体験

- ・若狭パールの体験
  - ・名田庄村における歴史ツアー、星空観察ツアー
  - ・スーパー大火勢の特別席販売
- 
- ・コイン利用によりポイント還元(10%程度)でお得に
  - ・事業者側にも利用客増のメリット
- 地域通貨を観光客により多くの場面で利用してもらう

# おおeコインの独自性（交通）

## 交通機関利用促進

- ・ 観光客等の自家用車利用の多さ
    - ⇒ 車を運転しない学生、高齢者は訪れることが難しい
  - ・ 現状、金沢方面から訪れる観光客はほとんどいない
  - ・ 北陸を訪れた観光客がおおい町にも足を伸ばすように「新幹線の向こうに行きたくなる」
    - ⇒ 事業者側にも乗客増加のメリット
- 駅の改札内などでポイント獲得(50ポイント)  
⇒ 交通機関の利用促進・地域通貨の普及





# おおeコイン事業効果

## 観光客

- おおい町に來訪するきっかけに
- リピーター創出に繋がる

## 店舗・企業

- 地元住民・観光客の利用客が増える
- 加入店舗として広告効果が得られる

## おおい町

- 地域住民・観光客に対するインセンティブとなる
- おおい町における消費の増加
- 脱原発依存でおおい町に地力をつける



- 汎用性の高さから様々な施策が可能となり、おおい町の独自性創出の効果が得られる
- 単純なシステムであるため、地域通貨の導入のハードルが低く、誰でも使用可能

# 導入プロセス

地域通貨導入の前に効果を検証するため、実証実験の実施

## 実証実験①：スタンプラリーを用いた導入効果の検証

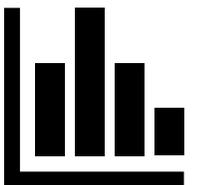
観光への影響を検証

⇒観光スポットやランドマーク等を複数箇所を巡るプランで実施

住民への影響を検証

⇒住民も参加可能なプランを考案、参加状況等の把握

25年5月から3ヶ月実施想定



# 導入プロセス

## 実証実験②：地域商品券を用いた地域内経済力の検証

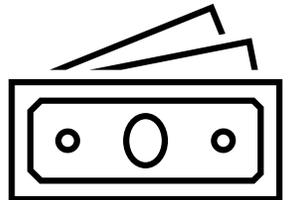
### 住民と観光客を対象とした金券の利用状況

⇒ 商工会実施の住民向けプレミアム付き商品券と利用場所や金額などの傾向を比較

地域消費の実態把握、有効性の確認

### プレミアム付商品券と同様の期間実施

⇒ 25年7月から26年1月まで実施想定





# 導入プロセス

- デジタル庁推薦の民間事業者プラットフォームを活用。  
⇒運営にスキル等必要なく最短1ヶ月で導入可能
- 26年1月までの実証実験終了後、利用箇所や手数料等の詳細を検討する。  
最短で26年4月から「おおeコイン」導入へ

# ☑ まとめ

## 提案：地域通貨「おおeコイン」の導入

住民、観光客、企業、店舗、自治体などに対する多様な効果

おおい町における課題に合致

- ・観光客の誘致、魅力発信
- ・地域経済活性化による人手不足の解消

実現可能性の高さ

- ・先行事例あり
- ・単純な仕組みによる導入のハードルの低さ

⇒今後、地域通貨を用いた新たな取り組み、課題解決への広がり

令和6年度おおい町まちづくりアイデアコンテスト

ご清聴ありがとうございました